ほりえ眞報　２８号

第２８号Ｈ２３年１月２０日　堀江　眞　発行
雲南市吉田町上山７９－１　℡ 0854・75・0236
メール　horie.shin@gmail.com
URL　http://www.nanushi.com/blog/
眞さんのつぶやき　で　検索を。

謹賀新年飛躍の卯年に

昨年中は大変お世話になりました。本年も宜しくお願いを申しあげます。不肖私これまで２年間議長の重責を担わせていただきました。十一月末の議会構成替えに伴い退任いたしました。これまで賜りましたご協力に厚く感謝申し上げます。今後貴重な経験を糧に一層努力してまいります。

さて昨年は参議院選挙で再び、ねじれ国会。年末には尖閣問題やらTPP加入問題が突然出てくるなど国政は混乱状態が続きました。また米の生産調整の見直しや大雪等雲南市にとっても課題山積の年末年始となりました。昨年は厳しい中でも国の緊急経済対策で懸案だった携帯電話不感地帯の解消が大幅に図られたことは何よりでした。今後残った地域（市内約２００戸）について引き続き努力をしていきます。　さて今年は市役所の新築の可否、雲南総合病院の市立化と建て替え、雲南広域連合の再編統合、尾原ダムの完成に伴う周辺地域の活性化対策、中国横断自動車道も吉田・掛合インター（仮称）まで開通します。話題の医療と保健の融合施設の要・不要等など課題山積です。皆さまのご意見をしっかり伺いながら全力でそれぞれの課題に取り組んでまいります。

国の経済対策・補正予算七・六億円を追加補正

十二月議会で二十二年度補正予算２億６千万円余（内有害鳥獣捕獲奨励金千百万円余など）を可決。加えて国の経済対策で７億６千万弱を追加可決。総額２８３億６千万円となりました。追加分は地域活性化・きめ細やかな交付金３億６千万余、住民生活に光を注ぐ交付金６千万円弱、普通交付税増額分１億９千万弱など。

雲南市では新設される三刀屋中学校や大東小学校の旧館解体、海潮小、西小等の耐震化、掛合小グランド整備、市民バス３台、イノシシ捕獲檻３０基の購入、市道竜宮線の改良などに活用されます。

年末年始から久々の豪雪に見舞われました。除雪機の運転手不足、高齢・独居宅の雪かき手不足など課題多吉田町梅木地内１月中旬写

雲南・地名考　三刀屋町神代地内　くにがはか大明神

問・「くにがはか」は出雲阿国の墓？」。三刀屋町神代と吉田町三谷を結ぶ旧道の峠に「神代神社」あり。守祭神を「久仁加波加大明神」又は「國波賀大明神」と称して古来より当地の氏神にまして。

他説に「長門の国司が掛合村から三澤の温泉に浴せんと来神代の神庭まで山腹を墾いて病没。志半ばで病没した国守を追悼して「國墓明神」と号す。

この説は当神社が出雲風土記に「神代（かむしろ）神社」と記載された古社であり、疑わしい・・・と文書にある。

この山道は大正・昭和前期の鍋重要街道。飯石口・部と呼ばれる山・中野・飯石・田井の小学校の連合運動会が有りまた。また四子牛の道を頻繁に通った。ここでの峠まで親牛と共に歩き荷時ここの別れを涙の子牛の出荷時ここの別れを涙の子牛の出荷時ここの別れを涙の子牛の出